



種名：ハクレン *Hypophthalmichthys molitrix*

分類：国外外来種 2E：総合(その他)※

2E：国内に定着が確認されており、生態系等への被害のおそれがあるため、総合的に対策が必要な外来種のうち、緊急、重点に該当しない種。

※我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト

○大きさ

- ・成魚：50～100cm

○生息箇所(すみか)

- ・利根川や霞ヶ浦の全域に多くいます。

○生態(どんな生活をしているか)

- ・植物(しょくぶつ)プランクトン食で鰓(えら)でプランクトンをこしとって食べる。
- ・初夏(6～7月)に中流域(ちゅうりゅういき)まで移動(いどう)して、雨がふった後の増水中に産卵します。
- ・卵は河川を流れながらおおきくなるため、短い川や湖沼では増えることができません。

○釣りや漁業

- ・ヘラブナ釣りと同じように練餌(ねりえ)を使うことが多いようです。魚体が大きいので十分な準備が必要ですね。
- ・漁業や水産利用(すいさんりよう)は殆どありません。

○地域利用

- ・中国では四大家魚(よんだいかぎょ)として珍重(ちんちょう)されますが、日本ではほとんど利用されていません。
- ・四川料理では水煮魚(シュイジューユー)や酸菜魚等々のたくさんの料理方法があるようです。